



かしば

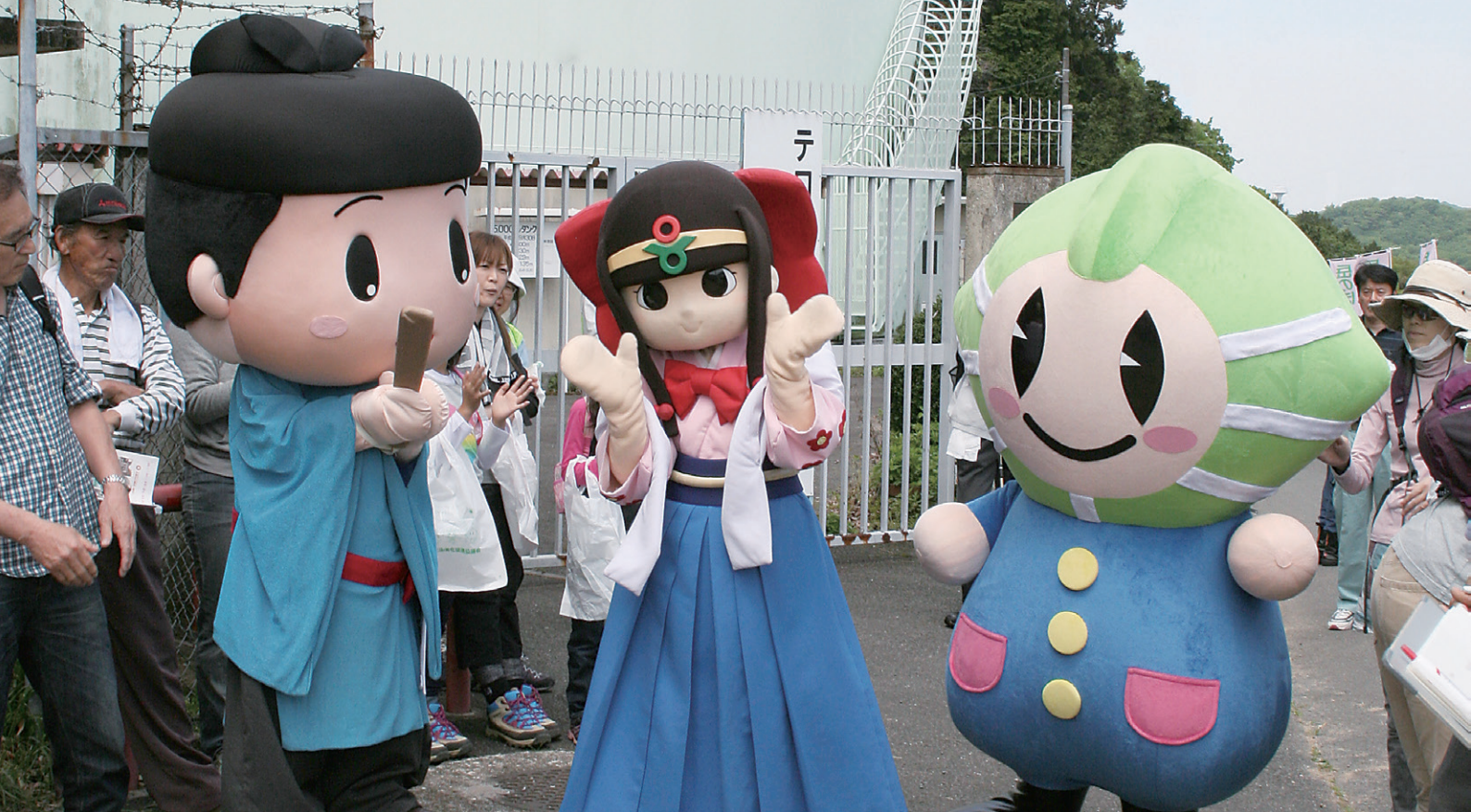
# 議会だより

第151号

2016

5.23

香芝市の花「スミレ」



## CONTENTS 一おもな内容一

4月臨時会の概要 議会の役員を改選 議長に細井宏純議員 副議長に中村良路議員・・・2P

3月定例会の概要 平成28年度一般会計予算等を可決・・・3P～6P

3月定例会一般質問・・・7P～11P

- 中川 廣 美 「市道について」「都市計画について」「観光と文化財について」
- 下村 佳 史 「安心して歩ける街づくりについて」「学校と地域との連携について」
- 中井 政 友 「香芝市総合戦略について」「スポーツ公園計画について」
- 福岡 憲 宏 「障がい児童の交流について」「観光について」
- 中山 武 彦 「地方創生(まちの発展とひとの活力増進)について」
- 河杉 博 之 「香芝市内における道路の改修計画について」「香芝市、香芝市教育委員会の各種団体に対しての後援、協賛について」
- 上田井 良 二 「子ども医療費助成制度について」「おもしろい駐車場について」「ごみの収集について」
- 森井 常 夫 「プレミアム商品券の検証について」「青少年健全育成について(防犯も含めて)」「香芝市の行政財産(普通財産)や遊休農地の活用について」
- 池田 英 子 「デマンド交通・公共バスの利用状況について」「香芝市公共バスについて」
- 中村 良 路 「行政と自治会のかかわりについて」「選挙権年齢を「18歳以上」に引き下げる、公職選挙法改正について」

6月定例会は6月14日～30日(予定)・・・12P

4月23日に恒例の岳のぼりが開催され、右から、カッシー君(香芝市)、れんかちゃん(葛城市)、たいしくん(太子町)も参加しました。



# 平成28年4月第2回(臨時会)香芝市議会の結果

## 議会の役員を改選



議長 細井 宏純

副議長 中村 良路

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、4月22日に開会されました臨時会において、議員の皆様方から選出いただき、正副議長の重責を担わせていただくこととなりました。職責の重さ、また、市民の方々の期待の大きさを考えますと、まさに身の引き締まる思いでございます。

現在は、大きな変革の時代でもあり、市政を取りまく環境も大変厳しい状況ではありますが、本市発展のために、議会の果す役割を肝に銘じ、誠心誠意、全力を傾注してまいりたいと思っております。

今後とも、なお一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます、就任のご挨拶といたします。

正副議長就任あいさつ

## 市議会の委員会構成

平成28年4月22日改選

議長 細井 宏純		副議長 中村 良路			監査委員 北川 重信	
常任委員会	総務企画委員会	委員長	中川 廣美	副委員長	池田 英子	
		委員	北川 重信	中村 良路	中山 武彦	
	福祉教育委員会	委員長	小西 高吉	副委員長	福岡 憲宏	
		委員	河杉 博之	奥山 隆俊	中井 政友	
	建設水道委員会	委員長	上田井良二	副委員長	下村 佳史	
		委員	細井 宏純	関 義秀	森井 常夫	
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長	北川 重信	副委員長	小西 高吉		
	委員	中川 廣美	森井 常夫	中山 武彦	池田 英子	

## 組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	細井 宏純	中川 廣美		
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	細井 宏純	中村 良路	上田井良二	下村 佳史
香芝・王寺環境施設組合議会議員	細井 宏純	北川 重信	中川 廣美	小西 高吉
奈良県広域消防組合議会議員	細井 宏純			

議案番号	議案	審議の結果
承 第 1 号	香芝市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認
承 第 2 号	香芝市立幼稚園保育料条例及び香芝市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認
同 第 2 号 (追加議案)	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意

# 平成28年3月第1回(定例会)香芝市議会の結果

会期：3月3日～3月25日の23日間

議案番号	議 案	審議の結果
報 告		
報 第 1 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報 第 2 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報 第 3 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報 第 4 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報 第 5 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報 第 6 号	香芝市職員定数条例及び香芝市実費弁償条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理
条 例		
議 第 1 号	香芝市行政不服審査法施行条例を制定することについて	原案可決
議 第 2 号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて	原案可決
議 第 3 号	香芝市職員の退職管理に関する条例を制定することについて	原案可決
議 第 4 号	香芝市史跡公園条例を制定することについて	原案可決
議 第 5 号	香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 6 号	香芝市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正することについて	原案可決
議 第 7 号	香芝市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 8 号	香芝市の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正することについて	原案可決
議 第 9 号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて	原案可決
議 第 10号	香芝市税条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 11号	香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 12号	香芝市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 13号	香芝市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び香芝市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 14号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 31号 (追加議案)	香芝市立保育所設置条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 32号 (追加議案)	香芝市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 34号 (追加議案)	香芝市の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	原案可決
予 算		
議 第 15号	平成27年度香芝市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議 第 16号	平成27年度香芝市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
議 第 17号	平成27年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議 第 18号	平成27年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議 第 19号	平成27年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議 第 20号	平成27年度香芝市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議 第 21号	平成27年度香芝市財産区財産特別会計補正予算(第1号)について	原案可決

議案番号	議案	審議の結果
議第22号	平成27年度香芝市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議第23号	平成28年度香芝市一般会計予算について	原案可決
議第24号	平成28年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議第25号	平成28年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議第26号	平成28年度香芝市介護保険特別会計予算について	原案可決
議第27号	平成28年度香芝市下水道事業特別会計予算について	原案可決
議第28号	平成28年度香芝市土地取得特別会計予算について	原案可決
議第29号	平成28年度香芝市財産区財産特別会計予算について	原案可決
議第30号	平成28年度香芝市水道事業会計予算について	原案可決
その他の議案		
議第33号 (追加議案)	調停を成立させることについて	原案可決
同第1号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認
議員提出議案等		
意見書第1号	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書	原案可決
意見書第2号	子どもの医療費無料化を窓口負担なしで実施する際に行われている減額調整措置の廃止を求める意見書	原案可決
決議第1号 (追加議案)	議第31号 香芝市立保育所設置条例の一部を改正することについての附帯決議	原案可決
決議第2号 (追加議案)	議第23号 平成28年度香芝市一般会計予算についての附帯決議	原案可決

各議員の賛否の状況(全会一致を除く)

議案	議員														賛成	反対	
	福岡憲宏	上田井良二	中井政友	下村佳史	池田英子	中山武彦	奥山隆俊	森井常夫	中村良路	関義秀	小西高吉	細井宏純	中川廣美	河杉博之			北川重信
条 例																	
議第1号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき、採決に加わりません。	12	2
議第2号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第5号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第14号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第31号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
予 算																	
議第23号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第24号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第25号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2
議第26号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	2

(賛成……○、反対……×、退席……△、欠席……-)

**常任委員会の審査概要**

各常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

**総務企画委員会**

○議第16号

平成27年度香芝市一般会計補正予算(第6号)について

【議案内容】

歳入歳出予算にそれぞれ1億2,471万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ242億5,185万7千円に補正する。

【主な質疑・答弁】

(質疑) 中学校給食センター新設事業委託料の減額内容について、アレルギー対策費の削減ではないということではないのか。

(答弁) 建物や機器の整備費を減額しており、アレルギー対策

費の減額ではない。

**福祉教育委員会**

○議第24号

平成28年度香芝市国民健康保険特別会計予算について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額をそれぞれ82億1,600万とするもので、前年度と比較して1億9千万円の増額となる。

【主な質疑・答弁】

(質疑) 現在、約2億円の基金積立金があるなかで、県では保険財政共同安定化事業が行われているので基金を積み立てる必要はないと思うが、どのように考えているのか。

(答弁) 一人あたりの医療費は年々増加傾向にあるなかで、国からは、医療費などの3年間の年平均5%以上を積み立てるという通知があったので、3億円

前後を基金に積み立てる必要があると考えている。

○議第31号

香芝市立保育所設置条例の一部を改正することについて

【議案内容】

待機児童を解消するために、五位堂保育所の分園を鎌田幼稚園の空き教室を利用して設置を行い、1歳児10名、2歳児10名の保育を行う。

【主な質疑・答弁】

(質疑) 保育所分園の設置にあたり、子どもたちの安全対策は問題ないのか。

(答弁) 横断歩道やカーブミラーなどの改修を行うとともに、保育所駐車場の出入り口に職員を配置して安全対策に努めたい。(要望) 保育所分園の設置については、幼稚園の保護者の不安を解消できるように配慮をして

もらいたい。また、今後も説明をしっかりと行っていただきたい。

**建設水道委員会**

○議第20号

平成27年度香芝市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

【議案内容】

歳入歳出予算をそれぞれ1億4,191万3千円の減額を行い、歳入歳出予算の総額をそれぞれ19億184万5千円に補正する。

【主な質疑・答弁】

(質疑) 下水道事業を進めるにあたり、各自治会からの要望もあると思うが、優先順位はどのように決めているのか。

(答弁) 各自治会からの要望や、地域的な要件や人口密集要件などの全て条件を含めて考えたなかで、優先順位を決定している。



## 予算特別委員会(3月11日・14日・15日)

# 平成28年度一般会計予算を可決

## 予算額 247億円

予算特別委員会は3日間にわたって開催し慎重に審査を行いました。委員からは多くの質疑が行われ、賛成多数で可決しました。

### 【総括的な質疑・答弁】

(質疑) 平成28年度予算のポイントについて。

(答弁) 平成28年度予算は、基本的に義務的経費を中心とした予算化を行っており、特に継続事業となる国等の補助事業を考慮し、さらに新規事業や災害対策関連費、また、住民福祉や市民生活など、サービスを向上させるものを積極的に盛り込んでいる。

(質疑) 平成28年度予算については、骨格予算ということであるが、昨年と比較して、なぜ6億8千万円の増額となっているのか。

(答弁) 平成28年度予算は、退職者数が増加することにより、退職手当を含む人件費の義務的経費が大きく伸びていることや、市民サービスを継続していくために、積極的な予算の計上を行っている。

(質疑) 投資的経費となる普通建設事業費が、平成27年度と比べて、かなり減額になっている理由について。

(答弁) 平成27年度と比較して、総額5億7千万円ほどの減額となっており、その理由としては、中学校給食センター新設事業の減や、小・中学校、幼稚園の耐震補強工事、また、デジタル行政無線の設置工事などがなくなったことにより、減額になっている。

(質疑) 歳入については、個人市民税よりも、法人市民税の伸びが大きいと思うが、理由があるのか。また、市内の新規創業事業者は、この歳入の見込みに入っているのか。

(答弁) 平成27年度の法人市民税は、法人税割りの伸びが顕著に現れており、28年度も増額を見込んでいる。新規創業事業者は、事業年度の終了後2ヶ月以内に申告をするので見込みんでいない。

(質疑) 市税の滞納対策を行っている奈良モデル事業の状況について。

(答弁) 平成26年度から、奈良県、大和高田市、本市が協働で、市税の滞納強化に取り組んでおり、捜索やタイヤロックなど滞納技術を共有するための取組も行っている。

賛成討論	平成28年度予算は、医療、福祉、教育や都市基盤整備に関連する予算が積極的に反映されている。この予算特別委員会での指摘事項を真摯に受け止め、魅力あるまちづくりをさらに進めてもらうことを要望して賛成とする。
------	---

反対討論	平成28年度予算では、精神障害者医療費の扶助費が2級まで拡大されていることなど一定の評価はできるが、スポーツ公園に関連する予算を見直す必要があると考え反対する。
------	--

委員長 中川廣美      副委員長 中村良路  
委員 河杉博之      関 義秀      森井常夫      池田英子      福岡憲宏

## 香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

2月24日、3月18日に特別委員会を開催しました。審査の主な内容は、し尿中継地の土地取得に関することや合理化事業計画について、香芝市が行ってきたプロポーザル方式についてなど、多くの質疑を行いました。



中川 廣美 議員

▼市道について

〔問〕歩道と車道の段差を解消する段差ブロックの危険性については、どのように対応しているのか。

〔都市創造部長〕広報紙や市のホームページで、段差ブロックの撤去などを呼びかけており、今後も引き続き啓発していきたい。

〔問〕段差ブロックの危険性について、道路管理者の立場から、どのように考えているのか。

〔市長〕市民の安全を守るためにも、今後もしっかりと管理をしていきたいと考えている。

▼都市計画について

〔問〕磯壁や狐井方面から、近鉄五位堂駅へ向かう道路の幅員はとても狭いと思うが、その対策は何か考えているのか。

〔都市創造部長〕主要な生活道路については、狭隘道路整備促進事業により拡幅などを行う予定である。

〔問〕スポーツ公園計画でオートキャンプ場の設置については、これまで検討してこなかったのか。

〔都市創造部長〕オートキャンプ場については検討していなかった。

▼観光と文化財について

〔問〕スポーツの一環として、オートキャンプ場を計画できないのか。

〔都市創造部長〕夜間の利用や火の使用など、運営課題についても検討する必要があると考えている。

〔問〕本市と葛城市と桜井市で、相撲発祥の地となるイベントをされたが、どのような事業だったのか。

〔地域振興局長〕相撲観光創出事業として、現役の幕内力士を招き、市民とふれあうイベントや講演会を実施した。

〔問〕相撲発祥の地となるイベントを実施して、その効果はどのように考えているのか。

〔地域振興局長〕本市が相撲の発祥の地であるということを、広く周知できたと考えている。



相撲発祥の地 宣言まつりの様子

〔問〕奈良盆地周遊ウォークルートでは、狐井城山古墳も含まれているが、その整備はどのように考えているのか。

〔教育部次長〕狐井城山古墳を含めて、今後、香芝市全体の遺跡整備計画を立てる予定である。

〔市長〕国・県とも協議を進めて整備していきたい。



下村 佳史 議員

▼安心して歩ける街づくりについて

〔問〕市内の通学路の整備状況について、現在はどうな状況になっているのか。

〔都市創造部次長〕香芝市通学路安全プログラムにより点検を行っており、27年度は59箇所対策が必要で、現在は随時改善を行っている。

〔問〕改善が必要な59箇所のうち、どれだけ改善できたのか。

〔都市創造部次長〕15箇所の改善を行っている。

〔問〕現時点で、改善できていない部分が多く残っているように思うが、その理由はなにか。

〔都市創造部次長〕簡単なものは年度内に対応できるが、予算措置が必要な案件もあることから、年度内にすべてを対応するのは難しい。

〔問〕施設の誘導案内について、歩行者に対しては、どのように考えているのか。

〔都市創造部次長〕各駅前に、公



市内各駅等の施設の案内看板

共施設や観光施設などを示した案内板を設置している。

〔問〕尼寺廃寺跡が整備されたことに伴い、今後の観光ルートについてはどのように考えているのか。

〔地域振興局長〕J・R志都美駅を基点として、歴史ある文化財や古墳、神社などを周遊するルートを考えている。

▼学校と地域との連携について

〔問〕学校と地域の連携について、コミュニティという観点からは、どのように取り組んでいるのか。

〔教育部長〕平成25年度から、小・中学校でコミュニティ協議会を立ち上げ、地域に根付いた学校づくりに取り組んでいる。

〔問〕コミュニティ協議会には、多くの方に参加してもらいたいですが、地域や学校周辺の方に対して、どのように呼びかけているのか。

〔教育部長〕各学校から地域の自治会長に内容の説明を行って、同協議会への協力を要請している。

〔問〕コミュニティ協議会について、今後の方向性はどのように考えているのか。

〔教育部長〕現在のコミュニティ協議会を基にして、将来的には、コミュニティスクールの構築を図りたいと考えている。



中井政友 議員

▼香芝市総合戦略について

〔問〕基本目標である「安定した雇用を創出する」ことについては、どのように取り組んでいるのか。

〔地域振興局長〕市内企業の活性化や新規創業の促進、企業立地推進条例を策定し、地域経済の活性化に取り組んでいる。



まち・ひと・しごと総合戦略を策定

〔問〕本市の企業については、現在、どのような状況なのか。

〔地域振興局長〕企業の新設もあり、全体的に見ると活性化してきたと考えている。

〔問〕公契約条例の制定も検討すべきだと思うが、他の自治体については、どのような状況なのか。

〔総務部長〕全国で18の自治体が制定しており、県内では奈良県と大和郡山市が理念条例を制定している。

〔問〕待機児童の解消については、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕小規模保育所の

公募や民間子ども園の整備補助、みつわ保育所の建て替えなどで、待機児童ゼロを目標にしている。

〔問〕五位堂保育所の分園を、鎌田幼稚園内に整備することについては、現在どのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕横断歩道やカーブミラーなどの整備を行い、また、関係者への説明会も実施している。

〔問〕総合戦略において、長期ビジョンの中で高齢者施策の具体化が必要と思うが、その点はどのように考えているのか。

〔健康局長〕高齢者施策については、介護予防と健康増進の充実を掲げており、生活習慣病予防や健康づくりが重要と考えている。

▼スポーツ公園計画について

〔問〕スポーツ公園事業について、現在の進捗状況はどのようになっているのか。

〔都市創造部次長〕基本構想の変更もあり、現在はパブリックコメントを活用して、都市計画の変更を予定している。

〔問〕新しく建設を予定しているプールについては、どれくらいの規模を考えているのか。

〔都市創造部次長〕現在の総合プールの機能を移転することが目的であることから、同等の施設規模を想定している。



福岡憲宏 議員

▼障がい児童の交流について

〔問〕学校では、特別支援学校との交流は実施しているのか。

〔教育部長〕香芝中学校の1年生約30名が西和養護学校を訪問し、福祉体験交流の学習を行っている。

〔問〕小学校で特別支援学校について学ぶ機会があると聞いたことがありますが、どのような内容なのか。

〔教育部長〕特別支援学校へ通っている生徒を持つ保護者を招いて、子どもたちや教職員が、障がいに関して学習する機会を設けている。

〔問〕スクールクラスターを推進し、インクルーシブ教育を構築する必要があると思うが、その点はどのように考えているのか。

〔教育部長〕障がい者が積極的に参加できる共生社会を実現するため、インクルーシブ教育を構築していきたい。

〔問〕障がい者や人々とのつながりを深めるために、教職員の研修は、どのように行っているのか。

〔教育長〕県や市の教育委員会が主催する特別支援学習の研修を実施しており、今後も充実させたい。

▼観光について

〔問〕本市の観光ボランティアガイドの現状は、どうなっているのか。

〔地域振興局長〕本市は、二上山博物館ボランティアガイドの方にその役割を担っていただけており、現在は24名が登録している。

〔問〕観光ボランティアガイドを育成することについては、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕観光に來られた方に的確な情報を伝えるため、継続的に学習する仕組みが必要と考えている。

〔問〕スポーツツーリズムについて、スポーツイベントなどを利用した観光客の誘致は、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕今後はスポーツ公園も整備されるので、担当部局と連携しながら進めていきたい。

〔問〕尼寺廃寺などの歴史資本について、市長が先頭にたつて情報発信していくべきだと思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市長〕本市には歴史的なものが多くあるので、今後もアピールをしていきたい。



尼寺廃寺跡史跡公園





中山武彦 議員

▼地方創生(まちの発展とひとの活力増進)について

〔問〕本市の観光資源について、文化財や観光スポットは、どのようなものがあるのか。

〔地域振興局長〕有名な観光スポットであれば屯鶴峯や二上山がある。また歴史的な文化財は、平野塚穴山古墳や狐井城山古墳、阿日寺や尼寺廃寺跡の史跡などがある。

〔問〕観光施策の課題については、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕文化財の整備や、近隣自治体と連携して情報を発信することが課題と考えている。

〔問〕外国人観光客に向けたガイドブックの作成や、音声ガイドなどはどのように考えているのか。

〔地域振興局長〕今後は、多言語に対応した観光案内ガイドやマップ等の作成を考えていきたい。

〔問〕本市でプロ選手のスポーツチームによる試合を開催するときは、どのような課題があるのか。

〔教育部長〕施設の収容人数や駐車場の確保、また、プロの規格に適應した設備確保が課題と考えている。

〔問〕障がい者のスポーツ参加について、障がい者がスポーツできる機会は確保できているのか。

〔教育部長〕総合型の地域スポーツクラブに参加種目があり、学校でも体育の授業で取り組んでいる。

〔問〕障がい者スポーツを知るために、パラリンピック選手を招いた授業を実施してはどうかと思うが、その点はどうか。

〔教育部長〕案内等があれば学校にも紹介していきたい。

〔問〕障がい者のスポーツ振興について、どのように考えているのか。

〔教育部長〕本市はスポーツの盛んなところなので、多くの方に協力をいただいで取り組んでいきたい。

〔問〕障がい者の差別解消法については、どのような内容なのか。

〔福祉健康部次長〕障がいを理由として、不当な差別を禁止する目的で制定された法律である。

〔問〕バリアフリーについて、市として、現在はどのような取り組みを行っているのか。

〔福祉健康部次長〕段差の解消や手話通訳の対応、また難聴の方を補助する機器などを配置している。



バリアフリー化された庁舎の地下スロープ



河杉博之 議員

▼香芝市内における道路の改修計画について

〔問〕近鉄五位堂駅の駅前ロータリーについて、朝夕が非常に渋滞しているが、改修の予定はあるのか。

〔都市創造部長〕現在は、駅前ロータリー機能の詳細検討と実施計画を行っており、今後は暫定改修か大規模改修かを見極めていきたい。

〔問〕近鉄五位堂駅西側の踏切について、交通量が多く安全性を確保するために、優先的に整備することはできないのか。

〔都市創造部長〕以前、鉄道会社に踏切改良の要望を行ったが、軌道構造上難しいとの回答があったので、再度協議を行っていきたい。

〔問〕近鉄五位堂駅西側の踏切整備については、どのあたりまで検討をしてもらえるのか。

〔都市創造部長〕踏切改良や歩道の設置が軌道構造上可能となれば、財政面も含めて検討していきたい。

〔問〕香芝高校前の交差点について、歩行者用の信号と横断歩道の設置は、現在どのような状況になっているのか。

〔都市創造部長〕香芝警察署には要望を提出しており、県警本部の交通規制課には上申されている。なお、実施時期については再度協議をしたいと考えている。

〔都市創造部長〕香芝警察署には要望を提出しており、県警本部の交通規制課には上申されている。なお、実施時期については再度協議をしたいと考えている。

▼香芝市、香芝市教育委員会の各種団体に対しての後援、協賛について

〔問〕教育委員会が協賛や後援を行う場合には、どのように基準を定めているのか。

〔教育部長〕香芝市教育委員会講演会等名義使用承認基準要綱により定めている。

〔問〕協賛や後援の申請があった場合には、だれが審査することになるのか。

〔教育部長〕職員が審査を行い、最終的に教育長の決裁事項となる。

〔問〕承認された場合、その団体が申請どおりの事業を行っているか、どうかの確認はしているのか。

〔教育部長〕要綱の中にも定めており、決算状況や来場者数などの結果の報告を受けている。

〔問〕過去に、要綱に違反していた事例もあったと聞くが、これからも要綱だけで運用していくのか。

〔教育部長〕今後も協議を重ねて、要綱の適切な取り扱いに努めていきたい。



香芝高校前交差点



上田 良二 議員

▼子ども医療費助成制度について

〔問〕子ども医療費助成制度について、対象年齢を小・中学生まで拡大することは、これまでどのように考えていたのか。

〔福祉健康部長〕市単独では困難と判断しており、県の助成対象の拡大が必要と考えていた。

〔問〕助成金を交付する場合、どのような交付方法になるのか。

〔福祉健康部長〕医療機関の窓口で自己負担を支払ったあと、その支払い額から千円を控除した額を口座へ振り込むことになる。

▼おもいやり駐車場について

〔問〕庁舎の南側にあるおもいやり駐車場について、どのような人が利用できるのか。

〔福祉健康部長〕障がいのある方や要介護の高齢者など、歩行が困難で移動に配慮が必要な方の利用を考えている。

〔問〕おもいやり



庁舎のおもいやり駐車場

駐車場を利用するには、どのような手続きが必要か。

〔福祉健康部長〕県の窓口で、利用証の交付を受けていただき、交付された利用証を車外から見やすい位置に掲示することになる。

〔問〕おもいやり駐車場を、他の公共施設や民間施設で設置することは、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕総合福祉センターなどは状況に応じて検討したい。また、民間施設へも啓発していきたい。

▼ごみの収集について

〔問〕現在は、どのようにごみを収集しているのか。

〔市民環境部次長〕毎年3月にごみカレンダーを配布し、決められた曜日にごみの収集を行っている。

〔問〕資源ごみステーションに出された資源ごみの収入は、どのように活用しているのか。

〔市民環境部次長〕本市の環境施策に活用するため、すべて塵芥処理費に充てている。

〔問〕高齢者や体の不自由な方に配慮したごみの収集については、どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕現在、ふれあい収集を行っており、希望者から申請があれば面談審査を行い、認定した場合には職員が戸口まで出向いて収集を行っている。



森井 常夫 議員

▼プレミアム商品券の検証について

〔問〕プレミアム商品券の応募や販売方法は、どのように行ったのか。

〔地域振興局長〕往復はがきで申し込みを受け付け、抽選後、当選者に所産商品券を販売した。

〔問〕地域の活性化

については、どのような状況だったのか。

〔地域振興局長〕多

数の申し込みがあったこともあり、市民の方も満足していただいていると考えている。

〔問〕テレビ等で報道があったように、不適切な方法でプレミアム商品券を取得した人はいなかったのか。

〔地域振興局長〕抽選は厳正に行っており、不適切な方法で取得した人はいない。

〔問〕リフォーム券や大型店で使えない専用券などの効果は、どのような状況だったのか。

〔地域振興局長〕平成25年と比較すると、大型店舗での使用は10%程度減っている状況である。



平成27年度香芝市プレミアム商品券

▼青少年健全育成について

〔問〕子どもたちを取り巻く環境については、現在、どのような状況とを考えているのか。

〔教育部次長〕携帯電話やスマートフォンが普及したことにより、子どもたちに悪影響を及ぼしている可能性があると考えている。

〔教育長〕今後は、保護者への啓発や子どもたちの自主的な規制など、生徒会活動の取り組みを進めたい。

〔問〕防犯の観点から、学校・教育委員会・警察の連絡状況は、どのようになっているのか。

〔教育部次長〕不審者等の事案が発生すると、まず警察署へ通報するとともに、学校などにも情報を提供し対応をしている。

〔問〕地域の子どもたちに対して、大人は、どのようなかわりを持っているのか。

〔教育部次長〕地域の催事などで協力をいただくとともに、登下校時の見守り活動なども行っていたいている。

▼香芝市の行政財産、普通財産の活用について

〔問〕普通財産の有効な活用については、どのように考えているのか。

〔総務部次長〕現在、公有財産活用検討委員会で、有効活用を検討しているところである。





池田英子 議員

▼デマンド交通、公共バスの利用状況等について

〔問〕公共バスについて、現在の利用状況は、どのようになっているのか。

〔市民環境部次長〕平成27年度は、9カ月で9万2118人が利用されており、1日平均で約347人が利用されている。

〔問〕今回、公共バスのルートを変更したと思うが、どのような形でルートの変更を行ったのか。



香芝市公共バス

〔市民環境部次長〕今回は、現行のルートにシャトル便を統合した形で、効率のよいルートに変更し、ダイヤの変更も行っている。

〔問〕公共バスを4台から3台に減らした影響で、運行便数を減らしていると思うが、現行の運行時間と同じように運行はできないのか。

〔市民環境部次長〕公共バスが有料になった場合、利用者も減ると考えて3台に設定しており、今後は実証

運行をしたなかで、協議したい。

▼香芝市公共バスについて

〔問〕公共バスについて、今後はどのような形で見直しを行うのか。

〔市民環境部次長〕利用者のアンケート結果などを参考に、問題点を把握し、今後の運行内容や利用料金の見直しを検討していきたい。

〔問〕公共バスの見直しをする場合、その注意点は、どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕現在のサービス水準は維持する必要があると考えており、今後は各バス停での途中下車も検討している。

〔問〕公共バスの料金について、今後は有料の負担として100円ということも聞いており、他市では、子どもや障がい者の方は半額というところもあるが、その点はどのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕現在は、利用者のアンケート結果を踏まえて、有料で100円ということも検討しているが、デマンド交通との整合性もあるため、今後も協議を重ねていきたい。

〔市長〕公共バスの利用率や乗降率の分析と、さらに経費面などの検討も必要と考えている。

また、現在の公共バスのルートや市民ニーズについても分析する必要があると考えている。



中村良路 議員

▼行政と自治会のかかりについて

〔問〕行政を進めるにあたって、自治会とは、どのようなかわりを持っているのか。

〔地域振興局長〕防犯灯の設置や維持管理、子どもの見守り活動や防犯パトロールなど、地域で多岐にわたって携わっていただいている。

〔問〕行政での協働のしくみづくりとは、どのようなことなのか。

〔地域振興局長〕行政だけではなく、市民の方も参加して協働していただくということである。

〔問〕行政として、自治会の行事はどのように把握しているのか。

〔地域振興局長〕平成28年度より、自治会から行事報告をいただく、しくみづくりを検討している。

〔問〕自治会など地域のイベントに参加されて、市長はどのような感想を持っているのか。

〔市長〕地域には、自治会・老人クラブ・PTAなどがあり、これらは住民同士のつながりがある大事なものと認識している。

〔問〕行政として地域への協力について、自治会で開催する行事の案内

などを、市役所の掲示板へ掲載することはできないのか。

〔地域振興局長〕まずは、行事の把握に努め、自治会が要望されるものを広報紙や市のホームページ、市役所1階の液晶掲示板に行事案内を掲載することは可能である。

〔問〕地域住民にとって、行政と自治会は、どのようなかわりがよいと考えているのか。

〔地域振興局長〕行政と自治会が互いに補完し、地域の発展のために協働することが望ましい。

▼公職選挙法の改正について

〔問〕小・中学校で、選挙については、どのように教えているのか。

〔教育部次長〕時事的な話題を教材として、子どもたちが生活と関連させて関心を持つよう工夫している。



香芝高校模擬選挙の様子

〔問〕子どもたちが選挙を身近に感じる取り組みは、何かあるのか。

〔教育部次長〕市内の中学校では、規約に則って生徒会役員の選挙を行い、生徒が学ぶ機会を設けている。

〔問〕香芝市としては、どのような取り組みを考えているのか。

〔副市長〕市としても、教育委員会と連携して取り組みたい。

平成28年6月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
6	14日(火)	本 会 議
	16日(木)	総務企画委員会
	17日(金)	福祉教育委員会
	20日(月)	建設水道委員会
	27日(月)~28日(火)	一 般 質 問
	30日(木)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

本会議・委員会の録画映像配信のご案内

本会議の録画映像は、平成26年12月定例会から配信していますが、平成28年6月定例会からは委員会の配信も予定しておりますので、ぜひご覧ください。また、録画配信サイトのURLが変更になります。

新URL: <http://www2.gijiroku.net/city.kashiba/>

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会の傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆定員/議場 44人

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。



議 会 日 誌

平成28年

● 2月

23日 香芝・王寺環境施設組合議会

24日 第10回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

26日 奈良県広域消防組合議会

● 3月

3日 本会議

7日 総務企画委員会

8日 福祉教育委員会・本会議

9日 建設水道委員会

11日・14日・15日 予算特別委員会

18日 第11回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

22日~23日 一般質問

25日 本会議

● 4月

13日 臨時会

19日 近畿市議会議長

22日 会定期総会

22日 臨時会(2日目)

23日 岳のぼり

● 5月

9日 議会だより編集委員会



岳のぼりで清掃活動を行う参加者

編 集 後 記

平成28年4月14日に発生した「熊本地震」において被災されました皆様方にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

我々市議会議員もそれぞれの立場で、支援活動に協力させていただきました。募金活動では、皆様のあたたかい思いにふれ、感謝しています。

さて、4月臨時議会において正・副議長、各常任委員会の委員等が決定しました。私たち議員の任期も、残すところ10ヶ月となり、決意も新たに研鑽に励み、本市の発展、市民生活の向上のため、残りの任期も全力をつくす決意です。

現在、本会議場の審議内容は、インターネットにより録画配信を行っています。6月定例会からは委員会についても配信を予定しています。ぜひご覧ください。時間が許しましたら、傍聴にお越しいただき、ご意見をお聞かせください。ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

(問合せ) TEL 77-8221 議会事務局内

議会だより編集委員

- 委員長 北川重信
- 副委員長 小西高吉
- 委員 中川廣美
- 森井常夫
- 中山武彦
- 池田英子